

（１）授業や教育課程、教育プログラムに関すること

該当なし

（２）学修支援に関すること

該当なし

（３）学生生活支援に関すること

該当なし

（４）教育環境設備に関すること

- ・ 8 号館に自販機が欲しい。
- ・ 8 号館のトイレを修理してほしい。
- ・ トイレは洋式に統一した方がよいのでは。
- ・ Wifi環境やコンセント設備を充実させてほしい。
- ・ 自習やグループワークに利用できる静かな学習スペースを増やしてほしい。
- ・ リズム室のエアコンが欲しい。
- ・ 模擬授業の練習などの際に、教室予約が大変。ラウンジは他に人がいるため行いにくい。
- ・ 学年によって見る視点が変わるため、各学年から1 人ずつ参加したらどうか。
- ・ 全体的に構内が汚いため、ボランティアを募って清掃する日があっても良いのではないか。
- ・ 構内に蚊等の虫が多い。
- ・ 暖房の温度を上げてほしい。
- ・ 冷暖房について、一定時間を経過すると設定温度が自動で変わるのが不便である。
- ・ パソコンをスクリーンに映す時、接続が悪く時間が掛かる教室がある。
- ・ 学生が止められる駐車場が欲しい。
- ・ 各所に「○号館」という案内板があり分かりやすい。
- ・ グラウンドのライトを全灯してほしい。
- ・ 自転車の貸し出しをしてほしい。
- ・ 音楽棟付近は日が暮れると暗く、危険に感じる。

※委員会としての対応

1. 設備・備品の整備（自販機、トイレ、パソコン、グラウンド、自転車貸出など）に関するご意見
- ・ 8号館の自販機について：自販機設置は業者の対応事項となりますが、学生からの要望として業者に伝えていきます。
 - ・ トイレの修理・洋式化について：修理が必要なトイレについては、すぐに点検し、早急に対応を進めてまいります。和式トイレの洋式化については、教育学部に配分される予算上の諸問題を再度確認し、検討します。
 - ・ その他設備について（PC接続不良、グラウンドのライト、自転車貸出など）：パソコン接続の不具合や施設の故障等への対応は本部関係部署に相談します。また、各種設備の拡充要望についても、学習環境の改善に向けて検討を進めます。

2. ネットワーク・学習環境（Wi-Fi、コンセント、学習スペース、教室予約）に関するご意見

・Wi-Fi・コンセントについて：学内ネットワークの改善については、通信状況の悪い場所から毎年優先的に改善を行っており、学生の皆さんの利便性向上に向けて順次対応を進めています。コンセント等の拡充についても予算上の諸問題を再度確認し、検討します。

・自習スペース・教室予約について：自習やグループワークのための学習スペースに関する要望を受け、学習環境の改善に向けて検討を進めます。空き教室の利用などに関しては学部単独では対応できず全学的な対応が必要になりますが、今後の可能性も含めた上で検討対象とします。

3. 空調設備（冷暖房の温度設定、自動調整、リズム室のエアコン）に関するご意見

・空調の温度や自動設定について：昨今の光熱費の高騰など諸物価の上昇により、エコロジーの観点から空調管理の見直しを行っており、2時間ごとに設定温度に戻すような調整を実施しています。教育学部の光熱費予算は非常に厳しい状況にあるため、省エネルギーへのご理解とご協力をお願いします。

・エアコンの新設・不具合について：教育学部の予算上の諸問題を再度確認し、少しでも快適な学習環境となるよう検討します。万一、空調の温度に関して著しい不具合や不快感がある場合は、総務係等にその旨をお伝えください。

4. 衛生面・環境美化（構内清掃、虫、案内板）に関するご意見

・構内の汚れ・虫の発生について：衛生面や害虫への対応についてのご指摘ありがとうございます。清掃状況や害虫防除など、日常的な衛生管理体制の強化を管理部署と連携し、改善を図ってまいります。学生ボランティアによる清掃の提案についても貴重な意見として参考にさせていただきます。

・案内板について：案内板に関する肯定的なご意見ありがとうございます。引き続き分かりやすいキャンパス施設づくりに努めます。

5. 交通・防犯（駐車場、音楽棟周辺の照明）に関するご意見

・学生用駐車場について：大学キャンパスの面積は広くはなく、入構台数は規定により限られているため、学生の車両乗り入れ等の制限を緩和することは難しい状況です。

・音楽棟周辺の暗さについて：夜間の見通しが悪い場所の安全対策については、照明の増設等を本部施設課に相談し、少しでも安全で快適な学習環境となるよう検討します。

6. その他のご意見（各学年からの参加など）

・学年ごとの視点を取り入れる仕組みについては、学生の意見をより広く集めるための参考とし、今後の委員会のあり方や調査方法の改善に向けた検討材料とさせていただきます。

香川大学教育学部 学生からの意見まとめ （令和8年2月） 学務委員会
（1）授業や教育課程、教育プログラムに関すること
①_1_ 実践的、専門的なことを学んでいる。 ①_2_ 授業力など教員になった時に役立つ技能を身に付けられるような授業をもっと受講したい。 ②_1_ 履修の手引きを分かりやすくしてほしい。 ①_3_ 教職実践演習は進路によって授業内容を変えてほしい。 ①_4_ 卒論の内容がコースによって差が激しいので、卒論発表会の回数やその重みを平等にしてほしい。 ②-2_ 履修登録で抽選にするならば、4年生や2年生を優先して履修できるようにしてほしい。 ②-3_ 必修科目を抽選にしないでほしい。 ②-4_ 必修科目が隔年開講であることは困る。 ③_1_ 全学共通科目の抽選に関して、4年生を優先で抽選してほしい。 ②_5_ 受講を奇数・偶数で分ける場合、必修被りで受けたい授業が受けられない場合がある。 ②_6_ 必修科目の抽選で何度も抽選漏れするのはないようにしてほしい。 ②_7_ 複数の授業の時間割が重なり、履修しづらいことがある。 ④_1_ 課題に対するフィードバックが少なく、自分の理解度や改善点が分かりにくいいため、コメント等で具体的な助言が欲しい。 ②_8_ 時間割等について大きな変更がある場合には、できるだけ早い段階で学生に周知してほしい。 ①_5_ 同じ講義の前期・後期で、先生によって内容が異なるのは公平ではない。 ①_6_ 複数人の先生が一つの講義を担当されている際、先生ごとに学習負担が異なる。 ①_7_ ほぼ同じ内容をワークシートとMoodle両方に提出する理由がよく分からない。ICTを使用することが目的になっている授業がある。 ①_8_ 卒業論文に早い段階から取り組みたいため、領域のゼミをもう少し早い時期に実施してほしい。 ①_9_ 自分の領域以外の教科の授業の仕方を、もっとたくさん知れる場が欲しい。 ②_9_ 教育実習や採用試験を考慮して、4年生は行事に参加しない等の配慮があるとよいのでは。 ②_10_ 海外に興味がある学生に向けて小学校コースの人たちも第2言語が取れるようにしてほしい。
※委員会としての対応
■①- 1～9 関係教員と共有し、授業内容については引き続き適切な方向について検討します。 ■②-1～10 履修の手引に不明な点がある場合は学務係窓口へお越しく下さい。 教育課程全体に関わることや、履修時期、受講調整及び抽選のやり方などについてはこれからも改善できるよう検討します。行事等を行う時期や時間割変更や集中講義のお知らせも適切に行えるよう改善していきます。 ■③_1 原則、全学共通科目は4年生後期（3Q、4Q含む）において卒業予定者の抽選を優先することになっていますので、該当する場合は学務係に申し出てください。 ■④-1 関係教員と共有し、可能な範囲で対応できるようにしたいと思います。また、授業ごとで対応できない課題や困難がある場合は、学務係に直接ご相談ください。個々の具体に応じて対応します。

(2) 学修支援に関すること

- ①レポート課題や発達課題について、評価基準や到達目標が明確に示されている授業は学びやすい。
- ②登録内容、資格取得確認表のForms から回答すると思うが、何がそこに含まれるのかどうかが分かりにくい。
- ③_1_ カダサポのメリットが分からない。履修が終わった必修科目、まだ取っていない必修科目や、あとどれだけ単位が必要なのか分かるようにしてほしい。
- ③_2_ カダサポでは他学部の講義が見つけにくく、他学部の講義が受講しづらくなった。
- ④取得した単位と教員免許の必要単位とを比較できるようにしてほしい。セルフチェックでは不安。
- ⑤卒業要件を紙によるセルフチェックではなく、システムでできるようにしてほしい。
- ⑥必要単位を、各年データで出してほしい。
- ⑦卒業前に単位が足りているか全体で確認する機会を設けてもらえると安心できる。
- ③_3_ カダサポが開けないことが多く不便。
- ⑧様々な説明をする時に、幼児教育コースのことも含めて話をしてほしい。幼児の学生は参加するのかどうかなど。
- ⑨ゼミ配属前に、教員の研究内容や指導方針、人となりを知ることができる説明会や面談の機会があれば、ミスマッチを防げるのではないかな。
- ⑩講義を大学の期間以外に開催してほしい。

※委員会としての対応

- ①シラバスチェックや教員FDを通じて、引き続き、学びやすい講義運営を支援していきます。
- ②登録内容、資格取得確認表のFormsに実施目的を明記するように改善します。
- ③_1~3_ カダサポについては担当部署が業者と検討・調整しています。
- ④各自で履修の手引きで取得した単位と教員免許の必要単位を確認のうえ、不安な場合はコース・領域の教員または学務係にご相談ください。
- ⑤教育職員免許状は種類も多く、必要科目の組み合わせや流用できる単位数をすべてシステム上で構築するのには限界があります。各自、該当する箇所を履修の手引きで確認してください。
- ⑥必要な単位については、所属コース、領域及び取得免許により、各々で異なるため、一律に必要な単位をデータで出力することは困難であるため、各自、該当する箇所を履修の手引きで確認してください。
- ⑦4月に行う4年次のガイダンスにおいて、卒業に当たっての注意すべき点を説明しております。また、各自で卒業要件、取得予定の免許をチェックのうえ、各領域の教員に提出する機会を設けておりますので、その際に分からない点等があれば各領域の教員または学務係に確認するようにしてください。
- ⑧教育実習説明会等では幼児教育コースの学生に向けた説明も行っております。引き続き、適切な案内を行えるようにします。
- ⑨関係教員と共有し、実現可能性を含め、検討します。
- ⑩関係教員と共有し、改善するようにいたします。また、授業ごとに対応できない課題や困難がある場合は、学務係に直接ご相談ください。個々の具体に応じて対応します。

（３）学生生活支援に関すること
・ 困った際には学務の方が対応してくださったり、メールでリマインドをしてくださったりするため助かっている
（４）教育環境設備に関すること
①練習室のピアノについて、他領域の学生の使用方法が良くないため改善してほしい。（放置物や片付け、練習しないのに部屋を使うなど） ②夏季休業期間中であっても、採用試験対策のために教室を貸し出してほしい。 ③空きコマに教室の使用を認めてほしい。
※委員会としての対応
①関係教員に共有し、使用方法に関する掲示等を通じて、注意喚起を行います。 ②教員採用試験対策として、夏季休業期間中（日曜日・祝日や職員夏季一斉休暇中は除く）での貸し出しを行っています。 ③全学共通の自習室としてOLIVE SQUARE2階の学習ラウンジや教育学部の自習室として幸町北２号館３階の学生自習室をご利用ください。

香川大学教育学部 学生からの意見まとめ （令和8年2月） 学生支援専門委員会
（１）授業や教育課程、教育プログラムに関すること
・ 教採説明会と学校体験活動の日程が被らないようにしてほしい。 ・ 採用試験など個人的なお願いにも対応してくださり、とても力になってくださっている。
※委員会としての対応
・ 教員採用試験説明会と学校体験活動の情報連携は行っているものの、学校体験活動の日程が確定した後に説明会の日程が決まる場合やその他のケースもあるため、結果として日程が重複してしまうことがあります。
（２）学修支援に関すること
該当なし
（３）学生生活支援に関すること
・ どの相談窓口で、どのような内容を相談できるのか分かりにくく、気軽に相談しにくい。 ・ 講義において、教採の説明や案内はあるが、就活に関しては説明が少ない。 ・ 教職以外に就職する人向けの支援が少ないように感じる。 ・ 香川県以外の教員採用試験の情報がもっと得られるようにしてほしい。 ・ 教員採用試験対策について、自主サークル以外でも実施してほしい。 ・ 生協のお弁当の野菜を増やしてほしい。 ・ 教科書をチャージではなく、現金で購入できるようにしてほしい。 ・ 飲料水を購入する際の、ミールカードの制限をなくしてほしい。 ・ 自販機でICカードが使えるようにしてほしい。
※委員会としての対応
・ 困ったときの窓口相談の担当は「履修の手引」の巻末に「学生支援」のページがあります。教育・学生支援部学生生活支援課では、学生生活に関するいろんな相談に応じる学生のための「なんでも相談窓口」を開いています。（参照URL https://www.kagawa-u.ac.jp/campus-life/student_life/qa/） ・ 本学部は「専門的知識と実践的指導力を備えた教員を養成」することを掲げる学部であるため、教員養成に関連する講義を学部の任務として行っています。教員採用試験等の説明や情報提供はその一環として実施していることになります。一方、高等教育機関として一般就職に関わる情報などを、学部の学務係や全学の就職支援系の窓口等から発しており、それらを通じてのサポートをご利用ください。 ・ 公務員や一般企業に関する支援・公務員や一般企業に関する支援はキャリア支援センターで行っています。キャリア支援センターからの情報を注視するようにしてください。就職活動スタートアップ講座も開催されています。 ・ 香川県以外の教員採用試験説明会として、岡山県、岡山市、広島県・広島市、兵庫県、愛媛県、徳島県などの教員採用試験説明会を2025度は開催しました。2026年度も香川県以外の教員採用試験説明会を多数開催する予定です。 ・ 教員採用試験対策として、学生支援専門委員会では希望者に向けて就職セミナーを開催しており、2026年度も開催する予定です。 ・ 学食や生協への値段や品数、メニュー、教科書購入、生協に設置してある機器類への要望は、年に一度行われる生協と学生の意見交換会（総代会）で、意見を直接生協に申し入れてください。 ・ 自販機については、所掌事務に対して申し入れを行い、検討を依頼しました。その結果、幸町北キャンパス内の自販機の一部については、ICカード対応機能を備えた自販機が設置されています。
（４）教育環境設備に関すること
・ 生協横のコピー機でUSB が使えるようにしてほしい。
※委員会としての対応
生協に設置してある機器類への要望は、年に一度行われる生協と学生の意見交換会（総代会）で、意見を直接生協に申し入れてください。

香川大学教育学部 学生からの意見まとめ （令和8年2月） 教育実習専門委員会
（１）授業や教育課程、教育プログラムに関すること
・実習先での研究発表会等の手伝いが大変。また、スケジュールは直前ではなく余裕をもって伝えてほしい。 ・小学校実習の授業数を高松と坂出で同じにしてほしい。 ・学校体験活動が、教員志望ではない学生への負担として大きい。 ・教育実習校は住所を基準に決定し、できるだけ早めに発表してほしい。 ・3年次の教育実習に向けて、もっと早くから実践的な経験を積める授業が欲しかった。 ・教育実習の過酷さについて、学校や領域によって差がありすぎると感じる。 ・附属学校での教育実習について、指導に偏りがあると感じる。
※委員会としての対応
1) 研究発表会の手伝いについて、できるだけ早期に学生に通知するよう附属学校に伝えます。 2) 授業数は学校というよりも、学生個人の实習進度によっても異なりますので統一は難しいと思いますが、意見があったことは附属学校に伝えます。 3) 教員志望の有無に関わらず、力のある教員を養成する目的で学校体験活動を設けていますので、負担とは考えず取り組んでほしいと思います。 4) 実習校の配置にあたっては学生個人の希望を尊重した上で、附属学校の受け入れ人数等も含めて決定していますので、学生の住所のみを基準とすることはできません。また学生の配置は、例年附属学校との会議終了後速やかに発表しています。 5) 力のある教員を養成できるよう、教育学部では教育実習を柱としたカリキュラムを構成しています。より早期から実践的な授業を希望する学生がいることを委員会で共有します。 6) 実習の大変さは学校や領域だけに関わらず個人によっても異なると思いますが、過酷と感じるほどの内容は実習として望ましくありませんので、附属学校との会議で共有し、周知を図ります。 7) 実習指導の内容は学校だけでなく個人によっても様々であると思いますが、指導内容や方法に大きな偏りが生じないよう附属学校との会議で共有します。
（２）学修支援に関すること
・高松と坂出地区で学習指導案のフォーマットが異なるため、学部の授業で両方のフォーマットを練習する機会がほしい。 ・教育実習でWi-Fi を使えるように、ポケットWi-Fi を貸し出してほしい。
※委員会としての対応
1) 学習指導案に全国的に決まったフォーマットはありませんが、高松・坂出両地区のフォーマットを用いて練習したいという希望があったことを、教育法の担当教員に伝えます。 2) ポケットWi-Fi の貸し出しを求める意見があったことについて学部長に伝えます。
（３）学生生活支援に関すること
該当なし
（４）教育環境設備に関すること
該当なし

香川大学教育学部 学生からの意見まとめ （令和8年2月） 国際交流委員会
（１）授業や教育課程、教育プログラムに関すること
・ 留学に関する周知が弱いように感じる。
※委員会としての対応
現在、留学に関する情報は、学生への一斉メール、ポスター掲示、留学説明会の開催等により周知を行っている。 今後は、これらに加え、周知の時期や方法についても見直し、情報提供の充実を図る。
（２）学修支援に関すること
該当なし
（３）学生生活支援に関すること
該当なし
（４）教育環境設備に関すること
該当なし